

千葉智寿

17才の頃、黒人ブルースのハーモニカプレイヤー「リトル・ウォルター」のアルバムに衝撃を受け、ブルースハープ（10穴ハーモニカ）を始める。

'97年、1stソロアルバム「マイ・オールド・メモリーズ」、'02年、2ndソロアルバム「ノザン・コンフォート」、'10年、3rdソロアルバム「フットステップス」をリリース。

'88年F.I.H.日本ハーモニカコンテスト・ブルースハープ部門第1位、'90年日本ハーモニカ賞受賞、'91年イタリア「トリノ国際映画祭」審査員特別賞受賞作「ただひとたびの人」に出演および演奏、'95年F.I.H. ワールドハーモニカチャンピオンシップス第6位。

'12年より北海道ハーモニカ連盟会長

PETA（ペータ）

13歳の時にギターを弾き始める。

カナダのシンガーソングライター、ブルース・コバーンに大きな影響をうけ、19歳の頃より10年程札幌のライブハウスで活動後、拠点を東京に移し活動。'02年からは拠点を再び札幌に移し、札幌から全国各地へ精力的に活動を展開中。

'13年、8枚目のアルバムとなる「心の言葉」をリリース。

佐藤洋一

1987年ドイツ・アーヘン音楽大学ギター科を卒業。帰国後は独奏やアンサンブルなどの演奏活動の他、レッスンなどの後進の指導にもあたる。さらに、人形劇やミュージカルの作曲、音楽制作にもたずさわる。

近藤文子

クラシックバレエの基本を軸に独自の身体表現を模索中。

ギャラリーと多目的ホールを兼ね備えたリーフletミュージアムを主催。

<http://www.leaflet-museum.com/>

札幌を中心に活動するクラシックバレエの近藤文子とクラシックギターの佐藤洋一
クラシックギターの演奏に乗せて表現されるクラシックバレエの舞台芸術。
札幌時計台まつりコンサート、藻岩の日コンサート、モエレ沼クリスマスコンサート等に出演。
幼稚園などへ訪問し積極的に踊りと音楽の普及活動にも力を注ぐ。
自主企画コンサートもこれまで計6回開催。
朗読やマンドリンなどとのコラボレーションも意欲的に取り組む。

今年度のアートパフォーマンスin赤れんがのご案内（予定）

9 / 7（土）午後	黒岩真美と仲間達（クラリネット4重奏+ピアノ）、歌劇弾（バリトン、ソプラノ）
11 / 9（土）午後	櫻井匡（トランペット）、un Son de la Lumiere（フルート、パーカッション）
12 / 21（土）午後	MIZUHU（ジャズボーカル）、蛇池雅人（サクソフーン）